



大原台

24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310 (全国統一フリーダイヤル)

かごしま教育ホットライン24

0120-783-574 (固定電話専用フリーダイヤル)

099-294-2200 (通話料有料)

一教 如学

学びを支える 50年の歴史!



フレッシュ研修

新任教頭研修会

撮影：グリンスペースから

杜

「時空を越えて」



県総合教育センター
所長 池田 浩一

今年度も、新規採用教職員辞令交付後の基礎研修から、本教育センターの研修が始まった。可塑性に富んだ若者たちを前にして、カんだエールを送ったが、教職にある者のありがたさを実感することも新年度に重なつた。今年度新たに鹿屋市立鹿屋小学校、鹿屋中学校を研究提携校とする委嘱状交付式を行ったが、式終了後に、参列していた保護者の一人から声をかけられた。初任校での教えずで、当時のことが懐かしく思い出された。年度当初の挨拶回りや講座受講生でも同様なことがあつた。電停に降りた時、「校長先生」と前任校の卒業生から声をかけられたこともあつた。

前年度に「かごしま教員育成指標」が作成されたが、自身の各期を振り返ると、そこに掲げられている「求められる資質」に合致していたのか、恥じ入る部分も多い。一方で、何年経過しても、年齢を重ねた生徒から「先生」と呼ばれる身でもある。出合いの僥倖を讃える表現は多いが、教員の場合にはそれに加味される濃厚な時間の共有が教えずたちとの間にある。だからこそ、不易の求められる教師像があり、象徴化した表現も多く存在しており、当センターの「教学一如」も同様である。働き方改革が求められ、新学習指導要領実施、高大接続改革への対応など、流行に対処する中でも、求められる部分に因應するための機関として当センターの果たすべき役割は変わらざり続けると思う。

冒頭の初任者に求めることとして「未熟」ということも語った。今年開所50周年を迎える当センターであるが、この期間だけの先生方の熟成に参与してきたか。そのことが、子供たちの未来をどう創つただろうか。広範な県土、時間を越えて、教師への期待は尽きない。「学ぶことは深く生きようと願うことである。」を具現化していく営みがこれまでもこれからもなされることを、節目の年に確信したい。

テレビ会議システムを活用してみませんか？

—変わる学び，進む業務の効率化—

当センターでは，教育の情報化の三つの側面である「情報教育」，「教科指導におけるICT活用」，「校務の情報化」の調査研究を推進します。これらの三つの側面を効果的・効率的に行うために，**テレビ会議システム「F@ceネット（つらネット）」の活用促進**を図っています。

当センターでもすでに学校と結んでの校内研修の実施や研究提携校との打合せ，研究支援等に活用しています。テレビ会議システムを活用し，多様な学びと業務の効率化を図ってみませんか？

授業が変わる！

業務が変わる！

テレビ会議システム

「F@ceネット」の活用

こんなことができます！



多様な学びの実現

- 小規模校などの複数の学級・学校をつないで**合同授業**
- 遠隔地にいる**ゲストティーチャー（大学・企業との連携を含む）**が授業に参加
- 海外や異なる地域の子供たち**とリアルタイムで交流

業務の効率化

- 研究授業**を，離れた学校で**参観し**，その後に**授業研究**
- 移動せず**，最大20か所をつないで，**会議・会合**
- 画面共有**で同一資料を閲覧しながら**学校間で打ち合わせ**



小規模校同士の交流



複数拠点での授業研究



ネットワーク会議



Webでの打ち合わせ

テレビ会議システムに関するQ&A

Q：何があれば，テレビ会議ができますか？

A：インターネットに接続できる**タブレット端末**さえあれば大丈夫です。タブレットがなくても，Webカメラとマイク（又はヘッドセット）があれば，ノートPC等で利用可能です。



Q：クラス全員で利用するには，どうしたらいいですか？

A：タブレットやノートPCを，**大型テレビやプロジェクタ**に接続して，投影することで，全員で画面を見ながらの活動が可能です。



Q：どうしたら利用できますか？

A：県総合教育センターWebページから，**申請書をダウンロード**し，必要事項を入力してメール等で申請してください。承認後に，利用に必要なIDとパスワードを発行します。



Q：映せるのは，カメラ映像だけですか？

A：プレゼンなどの**アプリケーションやコンピュータの画面**を，共有することもできます。



三島村立竹島中学校と結んで校内研修



【教育センター】



【竹島中学校】

Point!

1

パソコンとタブレット端末さえあればどんなに離れていても実施可能！

Point!

2

申請さえすれば，利用可能！
まず使ってみては！

テレビ会議システムについて興味がある方，質問がある方はお気軽にご連絡ください。
情報教育研修課： ☎ 099-294-2849

待ったなし！新学習指導要領への対応

小学校プログラミング教育，小学校外国語教育を例として

新学習指導要領が公示され，学校ではさまざまなことに対応しなければなりません。例えば，小学校における**プログラミング教育**や**外国語科**や**外国語活動**の悩みは大きいようです。

学校や教職員の皆様の疑問や課題を解決するために当センターでは調査研究の成果をもとに，さまざまな**基本的・専門的研修講座の実施**や**研究支援の推進**，**教育資料の発行**等を行っています。

当センターの事業や機能を活用すれば，課題解決の一助になります。

ステップ1 「学習指導要領解説Q & A」を活用して正しく理解する。

「プログラミング教育のねらいは何か？」「外国語活動と外国語科の違いは何か？」といった先生方の疑問や知りたいことなどを，教科等別に解説するためQ & A形式にまとめてあります。



総則

(小学校)

Q7 小学校における「プログラミング教育」は，なぜ必要なのですか。

A7 子供たちが将来どのような職業に就くとしても時代を超えて普遍的に求められる「プログラミング的思考力（論理的思考力）」を身に付けさせるためです。

外国語活動・外国語科

(小学校)

Q1 外国語活動と外国語科の目標の相違点，共通点は何ですか。

A1
1 外国語活動は，改訂前の外国語活動とほぼ同じであるのに対して，外国語科は，外国語活動の成果を踏まえた全く新しい教科です。
2 外国語活動は，「聞くこと」，「話すこと【やり取り】」，「話すこと【発表】」の3領域における言語活動を通して，コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を養うことをねらいとしています。外国語科は，「聞くこと」，「読むこと」，「話すこと【やり取り】」，「話すこと【発表】」，「書くこと」の5領域における言語活動を通して，コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことをねらいとしています。
3 「知識及び技能」を目標としています。
4 「思考力，判断力，表現力」を含んだ言語活動をねらいとしています。
5 外国語活動と異なっています。

小学校学習指導要領解説Q & Aは全教科揃っています。中学校学習指導要領解説Q & Aも一部作成されています。センターWebサイトでダウンロードできます。

小学校学習指導要領解説Q & Aは，ダイジェスト版とQ & Aに分かれています。Q & Aでは，それぞれの問いに丁寧に解説しています。

ダイジェスト版では改訂のポイントが一目で分かるようにしています。



ステップ2 より実践的な学びを求めて，短期研修講座を受講する。

平成30年度「短期研修講座」では，小学校プログラミング教育，小学校外国語教育など新学習指導要領に対応した講座を複数開設します。移動講座の数も増やし，研修を受けやすい体制を整えました。講義，演習，講演等，多様なプログラムで，受講者のニーズに対応します。

プログラミング教育関係

〔移動講座〕 〔センター講座〕

「ゼロから始める小学校プログラミング教育講座」

〔センター講座〕 「技術分野におけるプログラミング実践講座」 中学校技術



小学校外国語教育関係

〔移動講座〕 「外国語活動からつなぐ小学校外国語科の授業づくり」

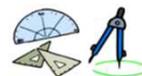
〔センター講座〕 「これまでの実践を生かして深める外国語活動の授業づくり【提携校】」



後期にも新学習指導要領に対応した講座が複数開設されます。また，当センターの講座は全ての学校種に対応しています。左にいくつか紹介しましたが，詳しくは，ポスターやセンターWebサイトで御確認ください。

算数・数学関係〔会場：楠集中・高等学校〕

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る小・中・高等学校算数・数学講座」 小中高特



道徳教育関係〔移動講座〕 〔センター講座〕

「『考え，議論する』道徳科の授業づくり講座」 小中特



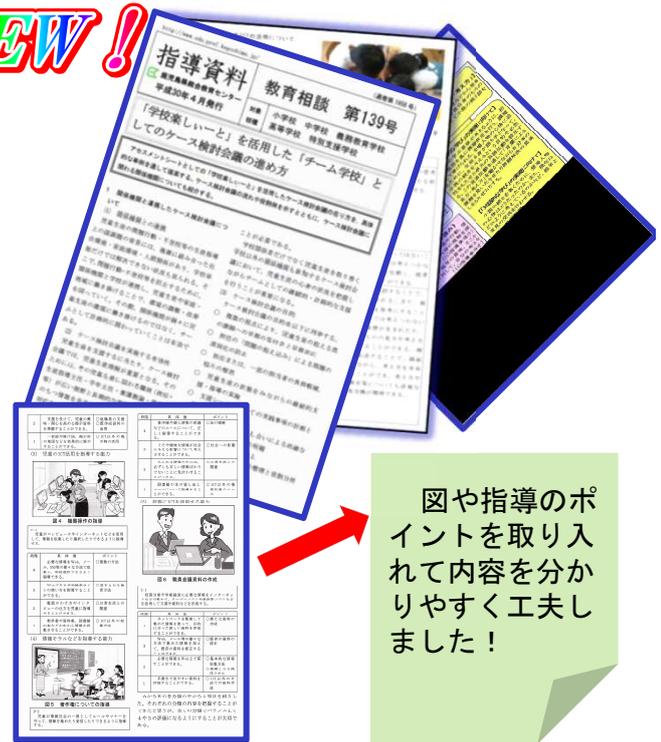
現在，後期講座募集期間です。(6/1～6/21)
センターWebサイトから，お申し込みください。

指導に生かせる！ 指導資料 4月号

教科等名	標 題
国語	中学校国語科における「読むこと」の授業改善 ー「共有」に関する指導を中心にー
国語	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ー中学校第1学年 教材「少年の日の思い出」の授業づくりを通してー
国語	多様な情報を統合、構造化して自らの考えを形成する力を育成する ー「現代文B」「読むこと」の授業を通してー
社会	社会的な見方・考え方を働かせた社会科学習指導の充実 ーよりよい社会生活を目指した学習過程の工夫ー
地歴・公民	織田信長の経済政策の概念的知識を生かした 政治・経済「市場経済」の指導方法の工夫
算数・数学	今、求められる統計教育の指導法の在り方 ードットプロットや箱ひげ図の有効活用法ー
理科	教材生物に外来種問題を関連づける指導の工夫
理科	化学実験を通して、生徒が主体的に考え、議論する授業の工夫
音楽	簡単にできる音階を使った旋律づくりの指導法
図工・美術	表現と鑑賞の一体的指導について ー授業モデルを通してー
技術・家庭 (家庭分野)	問題解決的な学習における思考の過程が分かるワークシートの工夫
外国語	外国語活動の学びを「読むこと」、「書くこと」の指導につなぐ 小学校外国語科の授業づくり
幼児教育	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有する幼小連携の進め方
教育経営	学校組織マネジメントにおける危機管理の在り方 ークライシス・マネジメントを中心にー
教育経営	学校におけるOJTの効果的な進め方
情報教育	家庭に必要な情報モラル指導について
情報教育	教員のICT活用指導力を高めるために ーチェックシート(小学校版)の活用ー
特別支援教育	自閉症スペクトラムのある幼児児童生徒の心の理論の獲得につながる指導
特別支援教育	子供の理解と認知的アプローチ「コグトレ①」 ーみる、きく、想像するための支援ー
特別支援教育	通常の学級で取り組む合理的配慮
教育相談	「学校楽しいーと」、「SNSチェックシート」のアセスメントを 基にした支援策の立案
教育相談	「学校楽しいーと」を活用した「チーム学校」としてのケース検討会議の進め方
生徒指導	比較用「学校楽しいーと」を効果的に活用した いじめ・不登校の未然防止と支援体制づくり
キャリア教育	キャリア教育の充実のために何をすべきか ー現状の課題と改善・充実のためのヒントー

新しい“指導資料”を発行しました。構成や内容等を工夫して読みやすくなっています。
校内研修の資料作成や指導案作成、授業づくりに役立ちます。

NEW!



図や指導のポイントを取り入れて内容を分かりやすく工夫しました！

授業の構想例や単元の指導計画例、1単位時間の指導案例等を多く取り入れているので、指導案作成にすぐ役立ちます！



当センターWebサイトでは、平成13年度からの全ての「指導資料」を印刷・閲覧できます！

大隅地域初！

鹿屋小・中学校と研究提携



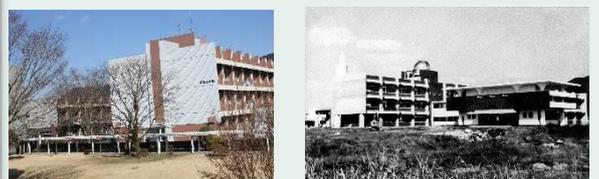
今年4月20日に鹿屋市立鹿屋小学校、鹿屋中学校を研究提携校として委嘱しました。鹿屋小、中学校との研究では、両校の主体的な研究実践を基に、これまでの研究提携とは異なるスタイルを目指します。大隅地域から初の研究提携校に期待を寄せるとともに、県下全域の教育力向上につながるよう連携を深めていきます。

提携校一覧！

小学校	鹿児島市立山下小学校
	鹿屋市立鹿屋小学校
	奄美市立宇宿小学校
中学校	鹿児島市立吉田南中学校
	鹿屋市立鹿屋中学校
高校	県立松陽高等学校
特別支援学校	県立出水養護学校

開所50周年！

当センターは今年度開所50周年を迎えます。50周年を記念して所報「大原台」の特別号の発行や調査研究発表会で記念講演等を計画しているところです。これまで以上に教職員の資質向上や学校の活性化が図られますよう研修の充実やさらなる情報発信に努めてまいります。



写真で見る50年の歩み